あ・そうかい通信

あ・そうかい 会報
第 10 号
2017 年 9 月 25 日
発行：あ・そうかい
編集： 運営委員会

第一回あ・そうかい文化祭、開催なるか？

それは今をさかのぼる事三か月ほど前、鶴川の居酒屋に佐藤さん・北川さん・飯田さんと私が落語でもツマミに一杯やろうかと集まったところからこの「あ・そうかい文化祭」の企画が始まりました。

我があ・そうかいの隠れた才能を発掘してさらにあ・そうかいの親睦を深めたいとの想いから例会にてチラシを配り出演者を募りました。

しかしいまのところ日舞のグループ、飯田さんの落語、私のバンド演奏、マッキーの唄とおしゃべりの合計４つほどのエントリーしかないのが現状です。当初の企画では８つほどの個人やグループによる発表を考えてましたのでタイトル通りの「開催なるか？」これが現状です。今からでも遅くありません。皆様の才能をこの機会にご披露ください。

中島泰志

ポスター製作：佐々木直子、佐藤次郎

暑気払い開催

暑い夏はまた、心浮き立つ季節でもある。となれば恒例の暑気払い。今年は八月二十四日夕、「やまゆり」で賑やかに行われた。今回は三十七人参加と上々の集まり具合。小池会長の挨拶から始まり、二時間にわたって和やかな歓談が繰り広げられた。テーブルには専門店や評判の料理店の料理も並び、「豪華だね」「おいしい」の声がしきり。発足三年目とあって会員同士の親しさも増し、ひとときも途切れずさまざまな会話が飛び交う一夕となった。最後はいつものように全員で記念撮影。会の結束がいっそう強まってきたのを実感させる集いだった。

文：佐藤次郎　写真：佐々木直子

みんな　元気だね！

魚眼・複眼

月日のたつのは早いもの。今年も九ケ月があっという間に過ぎ去ってしまったというのが実感ではないでしょうか。

時間の長さは、自分の年齢を分母とすると良く分かると言われ、子どもの時は長く、年を重ねると短くなっていきます。時間は、①有限である②他人に譲渡することも、売買することもできない③元に戻せない④いつ失われるか、つまり、いつ死ぬかわからないと言われ、自分の思い通りにコントロールしにくいものです。そんななか、我々のメンバーは多趣味、多方面で活躍している方も多く、いろいろなお誘いがあるのは嬉しいことだと思っています。ゴルフでは①時間があって②適当な小遣いがあって③誘ってくれる友達がいるのが幸運だと言われています。自分の時間を自分の責任で、自由に配分できるようになった今こそ、いろいろな誘いに耳を傾ける余裕を持ちたいものです。